

2022年1月26日
株式会社 経営者 JP

2022年「大・人材難の時代」元年

経営者 JP、「幹部・ミドル転職市場の大予測」を発表

経営層・幹部層に特化した人材コンサルティング、エグゼクティブサーチ事業を提供する株式会社 経営者 JP(東京都渋谷区、代表取締役社長・CEO 井上和幸)では、2022年の幹部・ミドル転職市場における企業の人材需要と採用の課題について、代表の井上和幸が、その動向を予測、解説します。

井上は、自ら2万人超の経営人材と対峙してきた実績を持ち、2021年ではミドル世代のキャリアについて、計93本の執筆や登壇をさせていただきました。NIKKEI STYLEの連載では、人気記事1位に躍り出るなど好評いただいております。そこで今回は、ポストコロナに向けて、企業が求める人材や採用したい人物像などについても紹介します。



2022年は「大・人材難の時代」元年

足元ではオミクロン株が席巻していますが、2022年はポスト・コロナに向けて、あらゆる産業で事業変革への取り組みが加速するでしょう。その流れの中にあつて、高度技術人材、事業変革人材、経営人材の人材需要が沸騰します(既に沸騰しています)。

2022年は「大・人材難の時代」元年として記憶・記録される年になると予測します。
キーワードを3つ挙げましょう。

①「同時多発採用ゼロ」

いま、日本の労働力について「数」の不足と「質」の不足とが同時並行で顕在化しています。オペレーションスタッフを求める企業は「数」の確保で、高度技術人材、事業変革人材、経営人材を求める企業では「質」の確保で、それぞれ苦戦が続いています。あらゆる業種業界・規模の企業で、同時多発的に「採用数ゼロ」という状況が起きます。

②「転職難民」

では、求職者にとってはパラダイス、引く手数多ということなのか？これが不思議と、そうならないのです。オペレーションスタッフ(非正規ワーカー)は、好きな仕事しかやりたくない。しかし彼らが好む仕事では、雇用側が求めるスキルや人材タイプが合わないの
で採用合格しない。

高度技術人材、事業変革人材、経営人材については、各社が求める「絶対基準」が明確かつ上がっており、基準に満たない人は空席を埋めたい気持ちはあれど採用できない。

こうして、求人難なのに採用されない「転職難民」がどんどん増えているのです。また、ミスマッチでせっかく入社した企業を超短期で離職する「短期離職」も急増しています。

③「両利きの雇用・就労？」

こうして、企業側は欲しい人材がなかなか採用できない。しかし、これからの局面に合致しない人材はリストラする。一方、個人側は自分が望む企業になかなか採用されない。でも、満足できない企業にはい続けたくない。企業も個人も、それぞれの思惑で求人一本釣り&リストラ、求職活動&退職の、「両利きの」雇用・就労をせざるを得ないような状況が強まっています。

ポスト・コロナに向けて、マクロにもミクロにも新たな状態に収れんされていくまで、少なくとも当座2~3年は混迷の雇用市場・転職市場が続く、その始まりの年となるのが2022年でしょう。

こうした雇用市場の環境下、当社においては経営人材・幹部人材についての「質」×「量」不足問題に対して〈面〉で解決に臨んでまいります。

具体的には、経営候補者、管理職候補者についてのアセスメントを強化し(「経営人材度診断」bit.ly/3fSuFwr)、経営幹部候補者の育成・選抜(外部採用、内部昇格)、マネジメントチーム強化についての総合的なソリューション開発と提供に力を入れてまいります。

上記のトレンド(3つのキーワード)に対する処方箋についてご興味ある、記事にされたいメディア様にはお問い合わせください。井上よりお話しいたします。

株式会社 経営者 JP 代表取締役社長・CEO 井上和幸 プロフィール

早稲田大学政治経済学部卒業後、株式会社リクルート入社。2000年に人材コンサルティング会社に転職、取締役就任。2004年より現・リクルートエグゼクティブエージェントに転職、マネージングディレクターに就任。2010年2月に株式会社 経営者 JP を設立、代表取締役社長・CEO に就任。2万名超の経営人材と対面してきた経験から、経営人材の採用・転職支援など提供している。業界 MVP を多数受賞。

2021年リリース、マネジメントの皆様の“経営者力”を測る「経営者力診断

(<https://www.keieisha.jp/service/consulting/workout.php#anchor01>)の開発責任者。

著書は、2021年に台湾版が新装丁『ずるいマネジメント』他。「日本経済新聞」「プレジデント」「WBS」他メディア出演多数。

■株式会社 経営者 JP について

弊社は、明日の日本を担う志高き経営者・リーダーを育成・輩出するための「集い、学び、執行する最高の場」を提供すべく4事業を展開しております。

- ・エグゼクティブサーチ事業(経営層特化の人材紹介)
- ・コンサルティング事業(組織・人材・経営コンサルティング、講師・顧問派遣、EQ サービス)
- ・セミナー事業(経営者・リーダー対象セミナーの主催)
- ・会員事業(志高きリーダーの会員組織の主催運営、コンテンツ提供・物販)

■本件に関する問い合わせ先

株式会社経営者 JP 広報担当 中村・内藤 <https://www.keieisha.jp/contact/>

E-mail:info@keieisha.jp